

2025年度 受験合格対策

日建学院

1級建築士

[設計製図 Webコース]



1級建築士



すべての建築を可能にする最高位資格

1級建築士の資格があれば、どんな大規模な建築物の設計も可能。人命にかかわる建築物の全般に携わるため、広範な実務知識が必要です。建築物の大規模化・機能設備の複雑化に伴い、活躍の場はますます広がっていきと展望され、社会的なステータスと高収入を満たす極めて安定した仕事といえるでしょう。また、他の建築関係資格を取得する際に、試験の一部免除などの優遇措置が受けられます。

メリット

1

就職・ 転職・独立開業に 有利

建物づくりに責任者として携われるのは建築士だけ。独立開業はもちろん、即戦力となれる人材として評価され、会社の格付けに関わる経営事項審査の評点に直結するため非常に優遇されます。

メリット

2

昇進や 高収入が望める

団塊世代が大量に定年を迎え、人材不足が懸念されています。資格手当を含め高収入が望めるほか、施主や関係者からの信頼も格段にアップします。

メリット

3

ステップアップに 役立つ

建築設備士や土地家屋調査士など関連資格での試験で、一部学科試験の免除があったり、上級資格である「構造設計1級建築士」や「設備設計1級建築士」への足掛かりにもなります。

試験概要 (2025年)

■ 受験要件

令和2年から建築士試験の受験要件が変わり、実務経験は免許登録要件となり、原則として、試験の前後にかかわらず、免許登録の際までに実務経験を積んでいけばよいこととなりました。

※建築士試験の受験資格等に関する詳細は、公益財団法人建築技術教育普及センターにて必ずご確認ください。

■ 試験形式

【学 科】5科目125問／4肢択一(マークシート方式)

【設計製図】事前に公告された「設計課題」に対して、6.5時間の試験時間内に依頼主(出題者)の要求を設計条件からの確に読み取り、利用者の利便と周辺環境を考慮した建築物の計画と作図を行います。

■ 試験内容

【学 科】建築計画(学科I)20問 建築環境・設備(学科II)20問
建築法規(学科III)30問 建築構造(学科IV)30問
建築施工(学科V)25問

【設計製図】与えられた内容及び条件を充たす建築物を計画し、設計する知識及び技能について、設計図書を作成を求めて行います。設計製図の課題は、あらかじめ公表されます。構造設計及び設備設計の基本的な能力について、記述、図的表現等を求められます。

■ 受験受付期間(予定)

【インターネット】4月上旬～中旬

■ 試験時期(予定)

【学 科】7月下旬
【設計製図】10月中旬

■ 課題発表(予定)

【設計製図】7月下旬

■ 合格発表(予定)

【学 科】9月上旬
【設計製図】12月下旬

■ 受験料(予定)

17,000円

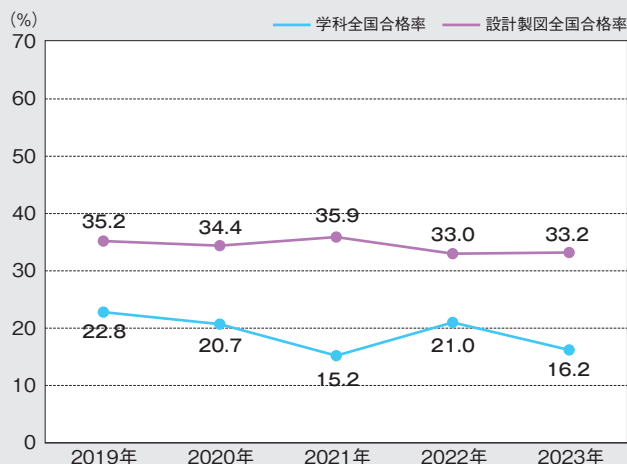
■ 実施機関

公益財団法人 建築技術教育普及センター

近年の「受験者数・合格率」推移

2023年の設計製図試験「受験者数」は、前年対比271名減。近年では、10,000～11,000名前後で推移。「合格率」は、33.2%で前年対比+0.2ポイントと昨年と同水準、合格者数は、72名減少しました。

学 科	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
全国受験者数	25,132	30,409	31,696	30,007	28,118
全国合格者数	5,729	6,295	4,832	6,289	4,562
設計製図	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
全国受験者数	10,151	11,035	10,499	10,509	10,238
全国合格者数	3,571	3,796	3,765	3,473	3,401



試験のポイントがわかる、理解しやすい

映像講義

長年にわたる試験攻略のノウハウやポイントが詰まった「合格のための講義」です。

映像講義のクオリティの高さと教材の完成度は、
多くの企業、法人、大学等からも高い評価を受けています。

POINT
1



合格ポイントを 効果的に学べる

全て一流講師陣が制作しており、試験
のポイントがわかりやすく、要点を掴
みやすい講義です。

POINT
2



理解・想起度が高い 図表や動画を使用

講義の流れに合わせて写真や図表を用
いて解説するため、高い理解度が得ら
れます。

まずは**無料体験版へGo!**

日建学院

検索

Click!

いつでも、どこでも、何度でもくり返し学習できる!



Web学習

通学型と同様の講義をインターネットを通じて
学習するスタイルです。学習したい時に
日建学院が誇る「映像講義」を受講いただけます。



特徴

- ・ライフスタイルに合わせて、自分のペースで学習を進められる
- ・くり返し学習できるので、苦手分野の克服に最適

※一部対応していない校があります。詳細はご希望の日建学院までお問い合わせください。

設計製図Webコース



コースの特長

コースの概要

お申込み方法

コースカリキュラム

設計製図試験に必要なすべてを、いつでもどこでも学習

日建学院独自の映像講義をWebで視聴し、オリジナルテキストと詳細な添削で設計製図試験突破力を身に付けます。また、エスキスの進め方から実践まで学習し、設計の基礎から構造、設備、法規などの理論と、3時間以内で仕上げるための製図の要点まで解説し、試験課題に即した演習で実践力も身に付けます。

対象者

- 通学困難や休日が不規則な方、家事・育児と両立したい方
- ※担当校の担当者が合格サポートさせていただきます。
- ※担当者よりご連絡させていただきますので予めご了承ください。

受講形態

学習期間

配信期間

教材配付

※入金確認後、5営業日後の発送となります。

受験テキスト、基礎テキスト[記述編]、練習用紙(10枚程度)、製図用紙、提出用封筒、返信用封筒は、8月上旬より発送

日建学院各校またはホームページよりお申し付けください。



設計製図
Webコース

詳細は
こちらから

受講相談



お申込み期間等に関しては、HP又は、日建学院各校までお問合せください。

2月

8月

10月

STEP1 基本学習

Webによる基本学習

- 課題の概要解説
- 基本事項の習得
(3時間以内の完成図法)
- 「1級製図本試験チャレンジ」は、過年度の本試験課題の課題検証や実例建物について学習します。

テキストによる基本学習

- 日建学院オリジナルテキストにより試験に必要な基本事項、ポイントを学習します。

STEP2 課題実習

- ・早期対策課題、演習課題1Aは、「エスキスの進め方」を確認した上で実習してください。
- ・演習課題1A～3A、特訓課題1A・2A、特訓模擬の6課題にチャレンジ。
- ※通信添削提出課題(3課題)は、提出日までに各担当校へ郵送してください。
- ※通信添削課題提出先は各担当校より連絡致します。

回数	内容	配信講義(参考)	添削	配信日
	Web視聴	作図のポイント(50分) 3時間以内の完成図法(60分) 1級製図本試験チャレンジ(240分)		3月上旬 ～本試験日
	早期対策課題	エスキスの進め方(60分)		8月上旬
1	演習課題1A	エスキスの進め方(40分)	添削課題1	8月下旬
2	演習課題2A	構造設計の考え方・ゾーンプランニング講義(80分)		9月上旬
3	演習課題3A	設備設計の考え方・ゾーンプランニング講義(80分)	添削課題2	9月中旬
4	特訓課題1A	ゾーンプランニング講義(30分)		9月中旬
5	特訓課題2A	ゾーンプランニング講義(30分)	添削課題3	9月下旬
6	特訓模擬	特訓模擬解説(30分)		10月上旬

設計製図本試験
10月中旬

※設計製図本科コース(通学)と課題等が重複する場合があります。
※カリキュラムは試験分析・設計課題により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

1級建築士
設計製図Webコース受講料

130,000円
(税込143,000円)

わかりやすく、出題傾向を徹底分析。

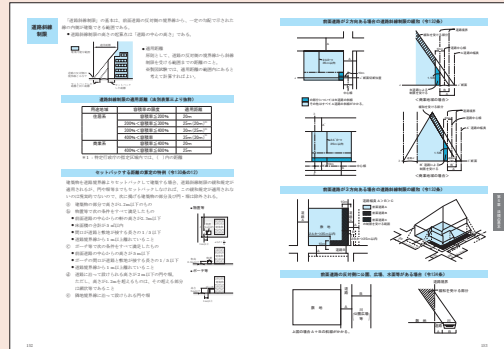
オリジナルテキスト

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解
しやすい

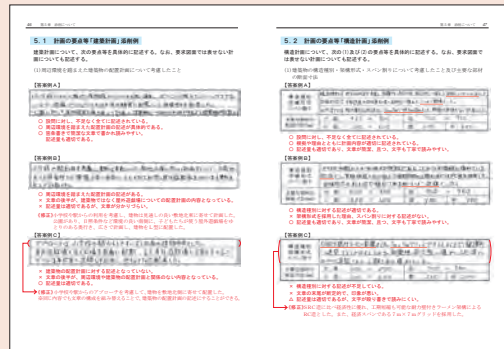
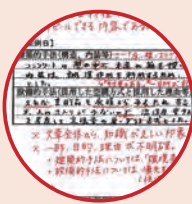
■基礎テキスト

製図試験の基礎知識・図面表現・作図手順を2色刷でわかりやすく解説した教材。イラスト・立体図で、建物の構造・設備も無理なく理解できます。



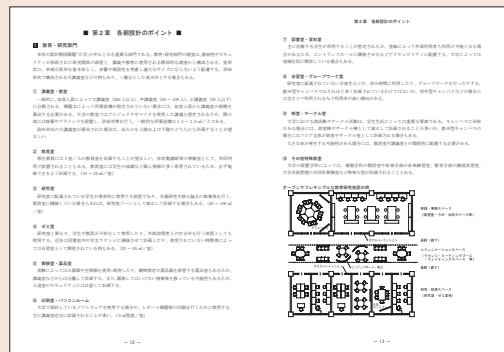
■基礎テキスト 記述編

記述の基礎知識、作成技術及び書き方を詳しく解説したテキストです。受験者答案の添削例なども掲載しています。



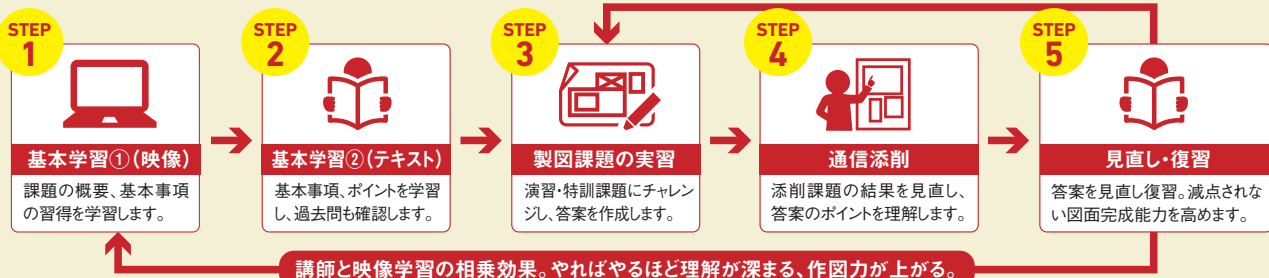
■受験テキスト

本年度課題のポイント・注意点及び、基本知識から出題課題の特徴など、課題に即した傾向と対策を網羅した決定版テキストです。



※教材写真は過年度の例です。試験課題発表表により変更になる場合があります。

相乗効果を最大限に引き出す学習サイクル



オリジナル教材

The image shows an open Japanese textbook. The left page is filled with dense Japanese text, with several lines highlighted in red. A small diagram is visible near the bottom of the page. The right page features a large, detailed diagram of a building or structure, with various parts labeled in Japanese. Red annotations are also present on this page. A yellow speech bubble with the character 'ト' is overlaid on the left page.

The map illustrates the Fukushima Daiichi nuclear power plant site, showing the layout of the three damaged reactors (1, 2, and 3) and the surrounding containment structures. The map is heavily annotated with red circles and lines, indicating areas of concern or damage. A legend in the bottom right corner explains the symbols used on the map.

Legend:

- 1号機 (Unit 1)
- 2号機 (Unit 2)
- 3号機 (Unit 3)
- 4号機 (Unit 4)
- 5号機 (Unit 5)
- 6号機 (Unit 6)
- 7号機 (Unit 7)
- 8号機 (Unit 8)
- 9号機 (Unit 9)
- 10号機 (Unit 10)
- 11号機 (Unit 11)
- 12号機 (Unit 12)
- 13号機 (Unit 13)
- 14号機 (Unit 14)
- 15号機 (Unit 15)
- 16号機 (Unit 16)
- 17号機 (Unit 17)
- 18号機 (Unit 18)
- 19号機 (Unit 19)
- 20号機 (Unit 20)
- 21号機 (Unit 21)
- 22号機 (Unit 22)
- 23号機 (Unit 23)
- 24号機 (Unit 24)
- 25号機 (Unit 25)
- 26号機 (Unit 26)
- 27号機 (Unit 27)
- 28号機 (Unit 28)
- 29号機 (Unit 29)
- 30号機 (Unit 30)
- 31号機 (Unit 31)
- 32号機 (Unit 32)
- 33号機 (Unit 33)
- 34号機 (Unit 34)
- 35号機 (Unit 35)
- 36号機 (Unit 36)
- 37号機 (Unit 37)
- 38号機 (Unit 38)
- 39号機 (Unit 39)
- 40号機 (Unit 40)
- 41号機 (Unit 41)
- 42号機 (Unit 42)
- 43号機 (Unit 43)
- 44号機 (Unit 44)
- 45号機 (Unit 45)
- 46号機 (Unit 46)
- 47号機 (Unit 47)
- 48号機 (Unit 48)
- 49号機 (Unit 49)
- 50号機 (Unit 50)
- 51号機 (Unit 51)
- 52号機 (Unit 52)
- 53号機 (Unit 53)
- 54号機 (Unit 54)
- 55号機 (Unit 55)
- 56号機 (Unit 56)
- 57号機 (Unit 57)
- 58号機 (Unit 58)
- 59号機 (Unit 59)
- 60号機 (Unit 60)
- 61号機 (Unit 61)
- 62号機 (Unit 62)
- 63号機 (Unit 63)
- 64号機 (Unit 64)
- 65号機 (Unit 65)
- 66号機 (Unit 66)
- 67号機 (Unit 67)
- 68号機 (Unit 68)
- 69号機 (Unit 69)
- 70号機 (Unit 70)
- 71号機 (Unit 71)
- 72号機 (Unit 72)
- 73号機 (Unit 73)
- 74号機 (Unit 74)
- 75号機 (Unit 75)
- 76号機 (Unit 76)
- 77号機 (Unit 77)
- 78号機 (Unit 78)
- 79号機 (Unit 79)
- 80号機 (Unit 80)
- 81号機 (Unit 81)
- 82号機 (Unit 82)
- 83号機 (Unit 83)
- 84号機 (Unit 84)
- 85号機 (Unit 85)
- 86号機 (Unit 86)
- 87号機 (Unit 87)
- 88号機 (Unit 88)
- 89号機 (Unit 89)
- 90号機 (Unit 90)
- 91号機 (Unit 91)
- 92号機 (Unit 92)
- 93号機 (Unit 93)
- 94号機 (Unit 94)
- 95号機 (Unit 95)
- 96号機 (Unit 96)
- 97号機 (Unit 97)
- 98号機 (Unit 98)
- 99号機 (Unit 99)
- 100号機 (Unit 100)

5

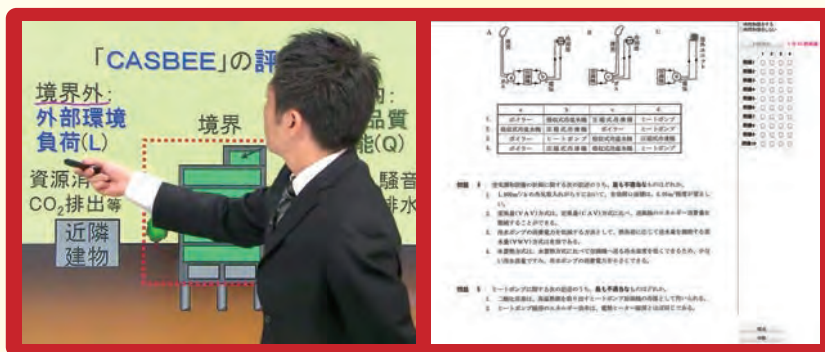
いつでも、どこでも、何度でもくり返し学習できる！ 日建学院のWebコース

通学スタイルと同様の講義を、インターネットを通じて受講するスタイルです。

インターネットが繋がる環境であれば自宅だけでなく職場や外出先などでも
24時間学習したい時にいつでもどこでも、日建学院が誇る「映像講義」を受講できます。

こんな方におススメです！

「通学する時間がとれない」
「自分のペースで学習をすすめたい」



PCで学習



タブレット端末で学習



スマートフォンで学習

映像講義
無料体験ページ

日建学院

検索

Click!

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/demo/>

受講に必要な動作環境

WEB講座は、必要な接続環境・動作環境を満たしていなければ受講することができません。日建学院のホームページにて接続環境・動作環境をご確認頂きましたら受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。



■ 日建学院 本校教室一覧

日建学院 認定校 日建学院 認定校

日建学院 公認スクール 日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短い方がいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探してください。



日建学院の
ホームページはこちらから

九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100
天神 ☎ 092-762-3170
博多 ☎ 092-233-1156
久留米 ☎ 0942-33-9164
大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
佐賀 ☎ 0952-31-5001
長崎 ☎ 095-820-5100
佐世保 ☎ 0956-88-2060
大分 ☎ 097-546-0521
中津 ☎ 0979-25-0002
熊本 ☎ 096-241-8880
宮崎 ☎ 0985-50-0034
延岡 ☎ 0982-34-7183
都城 ☎ 0986-88-4001
鹿児島 ☎ 099-808-2500
沖縄 ☎ 098-861-6006
うるま ☎ 098-916-7430
名護 ☎ 0980-50-9115

※2024年04月01日現在

中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860
倉敷 ☎ 086-435-0150
福山 ☎ 084-926-0570
広島 ☎ 082-223-2751
岩国 ☎ 0827-22-3740
山口 ☎ 083-972-5001
徳山 ☎ 0834-31-4339
松江 ☎ 0852-27-3618
鳥取 ☎ 0857-27-1987
米子 ☎ 0859-33-7519

北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001
長岡 ☎ 0258-25-8001
上越 ☎ 025-525-4885
富山 ☎ 076-433-2002
金沢 ☎ 076-280-6001
KIT前教室 ☎ 076-293-0821
福井 ☎ 0776-21-5001

中国地区

四国地区

松山 ☎ 089-924-6777
西条 ☎ 0897-55-6770
高松 ☎ 087-869-4661
高知 ☎ 088-821-6165
徳島 ☎ 088-622-5110

近畿地区

近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911
福知山 ☎ 0773-23-9121
滋賀 ☎ 077-561-4351
梅田 ☎ 06-6377-1055
なんば ☎ 06-4708-0445
枚方 ☎ 072-843-1250
堺 ☎ 072-228-6728
岸和田 ☎ 072-436-1510
橿原 ☎ 0744-28-5600
奈良 ☎ 0742-34-8771
神戸 ☎ 078-230-8331
姫路 ☎ 079-281-5001
和歌山 ☎ 073-473-5551
田辺 ☎ 0739-22-6665

東海地区

静岡 ☎ 054-654-5091
浜松 ☎ 053-546-1077
沼津 ☎ 055-954-3100
富士 ☎ 0545-66-0951
名古屋 ☎ 052-856-0631
北愛知 ☎ 0568-75-2789
岡崎 ☎ 0564-28-3811
豊橋 ☎ 0532-57-5113
岐阜 ☎ 058-216-5300
四日市 ☎ 059-349-0005
津 ☎ 059-291-6030

関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433
つくば ☎ 029-863-5015
宇都宮 ☎ 028-637-5001
小山 ☎ 0285-31-4331
群馬 ☎ 027-330-2611
太田 ☎ 0276-58-2570
大宮 ☎ 048-648-5555
川口 ☎ 048-499-5001
川越 ☎ 049-243-3611
所沢 ☎ 04-2991-3759
朝霞 ☎ 048-470-5501
南越谷 ☎ 048-986-2700
熊谷 ☎ 048-525-1806
千葉 ☎ 043-244-0121
船橋 ☎ 047-422-7501
成田 ☎ 0476-22-8011
木更津 ☎ 0438-80-7766
柏 ☎ 04-7165-1929
新松戸 ☎ 047-348-6111
浦安 ☎ 047-397-6780
池袋 ☎ 03-3971-1101
新宿 ☎ 03-6894-5800
上野 ☎ 03-5818-0731
新橋 ☎ 03-6858-4650
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
立川 ☎ 042-527-3291
八王子 ☎ 042-628-7101
北千住 ☎ 03-6850-0120
町田 ☎ 042-728-6411
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
横浜 ☎ 045-440-1250
厚木 ☎ 046-224-5001
藤沢 ☎ 0466-29-6470
山梨 ☎ 055-263-5100
長野 ☎ 026-244-4333
松本 ☎ 0263-41-0044

■ 講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座

1級建築士学科・設計製図
2級建築士学科・設計製図
インテリアコーディネーター（一次・二次試験）
建築設備士
構造設計1級建築士

不動産関連講座

宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士
管理業務主任者
土地家屋調査士
測量士補

建設関連講座

1級建築施工管理技士
2級建築施工管理技士
1級土木施工管理技士
2級土木施工管理技士
1級管工事施工管理技士
2級管工事施工管理技士
1級造園施工管理技士
2級造園施工管理技士
給水装置工事主任技術者
第三種電気主任技術者試験過去問題
1級エクステリアプランナー
2級エクステリアプランナー
コンクリート主任技士
コンクリート技士
CPDS認定

税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

2級ファイナンシャルプランナー（AFP）
3級ファイナンシャルプランナー
日商簿記2級
日商簿記3級
秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
2級建設業経理士Web
福祉住環境コーディネーター2級
介護福祉士

実務関連講座

構造計算関連

就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD
Auto-CAD
DRA-CAD
建築CAD検定試験2級試験対策Web
建築CAD検定試験3級試験対策Web
初心者のためのOffice入門Web
SPI試験対策

職業訓練

介護職員初任者研修
介護福祉士実務者研修 通学

■ 法定講習一覧

（株）日建学院 実施

建築士定期講習
宅建登録講習
宅建実務講習
監理技術者講習
評価員講習会
第一種電気工事士定期講習

担当者コード

最寄り校

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター ☎ 0120-243-229
株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00（土・日・祝日は除きます）

印刷コード:240925ro-ro240457-1nk